# Absolute5

アブソリュートファイブ

第五地連　事務局：墨田支部
発行責任者：斉藤幸司
墨田区東向島 5-9-11
TEL&FAX　3610-0397
e-mail seisousumida@juno.ocn.ne.jp

# 将来に希望がもてる賃金・人事制度を

**11月4日、墨田区ユートリヤに87名の仲間が結集し、26賃金確定闘争賞勝利にむけた総決起集会を開催しました。情勢報告や決意表明によって、諸要求の実現のための情報共有と闘う意思統一を行い、会場はたいへんな熱気に包まれました。闘争はここからが正念場です。全組合員の総力で最後の最後まで闘い抜きましょう。**







▲青年部白鳥常任が最後まで闘う決意を表明




▲青年部一ノ谷議長の力強いシュプレヒコール

集会は斉藤事務局長（墨田）の進行で開会、はじめに主催者を代表して、星野議長（葛飾）から「ひとり一人の闘う意思と仲間を支えあう力が明るい未来を切り開く。最後まで闘い抜こう。」とあいさつをしました。

例年ですと、ブロック幹事区長要請と同日に集会を実施していますが、今年はあらかじめ10月26日に要請を行ったことから、会場にむけて要請団の紹介を行いました。地連からは星野議長、斉藤事務局長、本部三役から渡辺書記長、そして地連内各区・一組担当中央執行委員が地連を代表して墨田区長に対し、組合員の切実な声を訴えてきたところです。

続いて、その要請行動を含めた情勢報告を本部渡辺書記長（葛飾）から受けました。交渉の窓口であり、文字通り中心で協議に臨んでいる立場で今次確定の課題と闘いについて、専門委員会交渉でのやり取りにも触れて詳しくお話いただけました。

会場を代表して、3名から闘う決意表明を受けました。はじめに当該区の墨田支部からは岡崎執行委員が「大衆行動での切実な訴えが交渉委員の後押しになる。」と。一組を代表して長尾中執（江東工）からは「賃金・労働条件に魅力がないから人が集まっていない。清掃事業に責任を持つと言った区長会が責任を取るべき。」、青年部からは白鳥常任委員（墨田）が「若い世代は安心して子どもを育てることができない。区長会は我われが将来に希望を持てる賃金と人事制度を構築する義務がある。」と力強く発言し、会場は大いに熱気を帯びてきました。続いて青年部一ノ谷議長（江東）のリードによるシュプレヒコールでボルテージが最高潮に達し、会場全体で最後まで闘う意思を確認することができました。

村瀬副議長（江東）から決議文が提案され、満場一致で採択されました。最後に、星野議長の力強い団結頑張ろうに会場全体で応え、集会は幕を閉じました。

今次確定は後半に差し掛かろうとしています。

引き続き、各支部・各地連から当局を追い込み、本部交渉を後押ししましょう。16日には区長会総会への座り込みと区長会会長要請、17日には第三波総決起集会が予定されています。各支部からの積極的な参加で、最後の最後まで要求実現にむけ闘い抜きましょう。




晴天に恵まれ大成功！130名が参加

# 2026年度 BBQ大会

10月4日(日)＠清水公園























